

外院南住宅地区住民の皆様へ



# クルマに依存しない！ 郊外生活を考えてみませんか！

昨年の12月頃、「クルマに依存しない郊外生活」に関するアンケート調査票を大阪大学から配布しましたところ、多くのかたのご協力をいただきましてありがとうございました。

箕面市においては、普段の移動に自動車を使う人が約37%となっており、高槻市や茨木市に比べて10%も多く、自動車依存の高いまちとなっています。

今後、高齢化社会が進み、クルマの運転が出来なくなった時、クルマ利用を前提とした生活が大きく変化すると考えられます。

郊外住宅地である箕面市において、自動車に依存しない生活のあり方、そしてそれを支える都市のあり方を考えることは、より住みよい地域社会、環境の形成につながると思います。

今回、昨年度に行ったアンケート結果と研究成果について、ご協力頂いた皆様にご報告したいと考えています。当日、ご都合の良い皆様は、お気軽に参加頂きますようお願いいたします。

## < 開催日時 >

平成18年10月21日(土) 13:30 ~ 16:00

## < 開催場所 >

外院南住宅自治会館

## < 内 容 >

\* 昨年度に行った外院南地区のアンケート調査結果の説明と意見交換を行いたいと考えています。

## < 報 告 者 >

\* 関西大学の岡先生、大阪大学の小浦先生、松村先生

\* 関西大学及び大阪大学の学生

主催者 関西大学

大阪大学

箕面市都市計画部交通政策課 (連絡先: 724 - 6907 担当者: 中村)

